

市民活動応援講座を開催しました！！

第1回

はじめての助成金獲得講座 ～申請書の書き方からプレゼンのコツまで～



「助成金の申請書ってどう書けば伝わるの?」「短い時間で効率よくプレゼンするには?」「助成金を獲得するコツって?」そんな疑問にお答えする講座を開催しました!

講師は、那覇市NPO活動支援基金を2年連続獲得の他、多くの助成金を獲得している「沖縄県難聴・中途失聴者協会」事務局長の渡久地準(とぐち ひとし)さん。

差をつける申請書の書き方や、プレゼンテーションで人を動かす話し方等をテーマに、とても論理的なお話しをしていただきました。

第2回

会計講座 基礎編～初歩から学ぶ会計処理のツボ～

どんな活動でも必要になる会計処理。今回は基礎編という事で、現金・預金の管理の仕方や領収書の整理方法、予算書の作成方法を中心にお話ししていただきました。

講師は、大城税理士事務所の波立泰尚(はりゅう やすなお)さん。

質疑応答の際には具体的な質問が多く、日々の会計処理の中で悩んでいる点が多々あるのだと感じました。

「会計講座 応用編」も開催予定ですので、開催が決まりましたら、チラシ等でお知らせいたします。



次回の講座は . . .

7月20日(金)

中間支援団体向け講座「団体支援の基礎スキル」

を開催予定です！

なぜ市民活動を支援するのか、支援センターの役割や機能とは？これからの中間支援に必要な力とは？といった事がテーマの講座です。

7月以降も、「NPO 設立講座」や「NPO 運営連続講座」等様々な講座を計画していますので、決まり次第チラシやホームページ等でお知らせします。皆さまのご参加をお待ちしております。

なは市民協働大学 開講しました！！



6月12日より、なは市民協働大学が始まりました。

第1回は受講生間の交流をテーマに、インタビューゲームを行いました。いろいろな所属・年代の方々がゲームを通してお互いを知り、話しやすい雰囲気になったと思います。受講生からは「幅広い年代の方たちと話しができて楽しかった！」「これからもっと深く学べると思うとドキドキ♪」「毎月の参加が楽しみ！」といった嬉しいコメントが多数ありました。

次回のテーマは「グループワークを楽しもう」を予定しています。受講生の皆さま、楽しみながら学び、実践していきましょう！





★月に一度の FUN 日カフェ★

毎月最後の金曜日に「FUN 日カフェ」を開店しています（12 時～15 時）。入居団体やセンター職員も参加する、情報交換のできる場です。

毎回足を運んでくださる皆さま、ありがとうございます！まだ来たことがないという方々、お待ちしております！

100 円とマイカップ持参で、お気軽にお越しください。



～エコットの宮島さん～

センターのカウンターに、愛らしい織姫と彦星がいるのはご存知でしょうか。今はこの 2 人ですが、その前はアジサイと蝸牛たち、5 月は鯉のぼりと金太郎・・・と毎月季節に合わせた作品が展示されています。

これは、「環境から健康を考える会」エコットの宮島さんが、毎月届けてくださっている作品です。センターにお越しの際はぜひご覧ください。



。。 助成金情報 。*。*

『公益信託 源河朝明記念那覇市社会福祉基金』

募集期間：平成 30 年 7 月 2 日（月）～平成 30 年 8 月 31 日（金） ※当日消印有効

助成対象先：那覇市を中心に県民のための社会福祉活動を営み、原則 1 年以上の事業実績を有し、営利事業を行わない法人または団体

助成対象事業：①那覇市を中心とした沖縄県内の社会福祉に関する独創的、先駆的な事業・企画に対する助成事業

②那覇市を中心に障がい者、高齢者および児童に対する次に掲げる社会福祉活動を営む法人およびボランティア団体を支援するための施設・機器の整備等に対する助成

応募資格：公的助成を受けていないまたは公的助成が少ない法人および団体

助成金：①助成金総額 500 万円（予定） ②1 法人または 1 団体 100 万円を限度

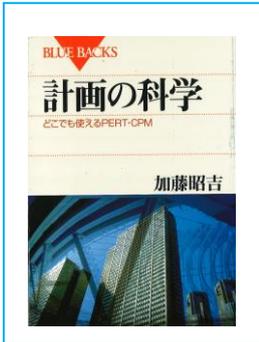
【問い合わせ先】琉球銀行総合企画部地域貢献室 TEL:098-860-3787



。。 市民活動のヒントに！今月の本 。*。*

『 計画の科学 ーどこでも使える PERT・COMー 』

加藤昭吉 著 講談社 刊 BLUE BACS 新書



計画技法に関する第一人者が書いた本。1965 年に出版されてから今日までプロジェクト管理手法として様々な分野で活用されている手法を丁寧に解説した本です。この PERT は、1958 年のポラリス潜水艦建造計画で採用され、2 年も工期を短縮したとされています。

国防省や NASA でも活用され、PERT/COST として発表されており、最初は、Program Evaluation and Review Technique と呼ばれました。

本の中では、理論とともに作成方法が丁寧に説明されており、また、実際の活用例として、プロポーズから結婚までの作業手順であるとか、運動会の実施計画の例など身近なイベントの準備過程が○と→の図で示されています。

具体的には、「まず、作業 A が始まり、A が終わると B と C を始めることができ、B が終わると D・E を、C・D が終わると F を、E・F が終わると G を始めることができる」といった具合に各作業間の関係を表示する図となっています。

矢印→が作業を表し、○が作業と作業の結節点になっていて、○に入ってくる→（作業）が全部終了したあとでないと、○から出ていく→（作業）を開始できない関係になります。

身近なイベントを PERT で書いておくと、作業に漏れがなくなったり、早くしないといけない作業を後回しにしてしまったり、急がなくていい作業を先にやっちゃったりすることがなくなり、効率的に作業ができるようになります。また、後で修正を加えながら、後任者にも引きついで無駄をなくすこともできるすぐれた手法です。

私も、公民館での文化講演会や少年教室などの準備作業を PERT 図で書き、後任に引き継いだことがあります。ぜひ、皆様も活用してみてくださいはいかがでしょうか。

By 宮内



なは市民活動支援センター 検索

会議室の料金

- 会議室①(84 人)1300 円/1 時間 ★舞台アリ
- 会議室②(36 人)650 円/1 時間
- 会議室③(45 人)650 円/1 時間
- 会議室④～⑦(12～18 人)200 円/1 時間
- 会議室⑧(24 人) 250 円/1 時間
- 研修室①(16 人) 200 円/1 時間 ★和室
- 研修室②(17 人) 200 円/1 時間

市民活動等にぜひお役立てください(^o^)

たくさんのご利用、お待ちしております！

■ 印刷料金 ■ ※印刷用紙はご持参ください。

お問い合わせ なは市民活動支援センター

〒900-0004 那覇市銘苅 2-3-1 なは市民協働プラザ 2 階

TEL : 098-861-5024 / FAX : 098-861-5029

メール : C-KATU005@city.naha.lg.jp

	サイズ	金額
モノクロ	A3 以内	1 枚 1 円
カラー	A3 以内	1 枚 4 円

※平成 29 年 4 月料金改定